

随意契約理由書

件名	和田岬ポンプ場 6号ガスタービンエンジン改修
契約の相手方	株式会社カワサキマシンシステムズ
根拠法令	地方公営企業法施行令第21条の14第1項第2号に該当
<p>随意契約の理由</p> <p>今回改修を行う和田岬ポンプ場 6号雨水ポンプ駆動用ガスタービンエンジンは、流入した雨水を排水するための重要な雨水ポンプ用駆動装置である。もし機能不全が発生した場合、市民生活に重大な影響を与えることになる。既設の燃料制御装置(ELV)の生産が令和6年3月に終了し、同時に修理対応も終了する。燃料制御装置に機能不全が発生した場合、早急な復旧ができなくなるため、燃料制御装置をELVの後継機であるKFCUに変更し、機能不全への対応を強化する。</p> <p>今回改修を行うガスタービンエンジンは、川崎重工業株式会社により製造され、本改修を行うためには製造会社しか知りえない技術資料及び総合的な調整・整備のノウハウを有している必要があるため、当該機器の製造会社しか履行することができない。</p> <p>製造会社である川崎重工業株式会社は、当該機器のメンテナンス部門について、上記業者に業務委嘱しているため、本改修は上記業者しか履行することができない。</p> <p>以上の理由により、上記業者と随意契約を行うものである。</p>	
担当部署 (問合せ先)	建設局中央水環境センター施設課 (電話番号 078-641-2400)